

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2014年6月16日から2024年6月5日まで。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	グローバル・フォーカス (毎月決算型)	①グローバル・フォーカス株式ファンド(適格機関投資家専用)の受益権 ②マネー・マーケット・マザーファンド受益証券
	グローバル・フォーカス株式ファンド (適格機関投資家専用)	グローバル・フォーカス株式マザーファンドの受益証券。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の短期公社債。
運用方法	以下の投資信託証券を通じて、主として、日本を含む世界の株式に実質的に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 内国証券投資信託 グローバル・フォーカス株式ファンド(適格機関投資家専用)(以下「グローバル・フォーカス・ファンド」といいます。)の受益権 内国証券投資信託(親投資信託) マネー・マーケット・マザーファンド受益証券 なお、グローバル・フォーカス・ファンドでは、景気、地域、業種などの外部要因、または企業独自の要因により株価上昇が期待できる銘柄を選定します。各投資信託証券への投資割合は、資金動向や市況動向等を勘案して決定するものとし、グローバル・フォーカス・ファンドの組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
組入制限	グローバル・フォーカス (毎月決算型)	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外には投資を行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	グローバル・フォーカス株式ファンド (適格機関投資家専用)	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マネー・マーケット・マザーファンド	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、投資信託証券からの分配金水準等を参考に委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書(全体版)

### グローバル・フォーカス(毎月決算型)

第85期	<決算日	2021年7月5日>
第86期	<決算日	2021年8月5日>
第87期	<決算日	2021年9月6日>
第88期	<決算日	2021年10月5日>
第89期	<決算日	2021年11月5日>
第90期	<決算日	2021年12月6日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル・フォーカス(毎月決算型)」は、2021年12月6日に第90期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

## グローバル・フォーカス（毎月決算型）

### ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入 比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税金 込 配 金	期 騰 落 率			
		円	円	%	%	%	百万円
第11作成期	61期(2019年7月5日)	5,360	35	7.5	0.0	98.4	3,960
	62期(2019年8月5日)	5,170	35	△2.9	0.0	97.7	3,748
	63期(2019年9月5日)	5,033	35	△2.0	0.0	98.2	3,613
	64期(2019年10月7日)	5,030	35	0.6	0.0	98.0	3,571
	65期(2019年11月5日)	5,319	35	6.4	0.0	98.5	3,516
	66期(2019年12月5日)	5,364	35	1.5	0.0	97.9	3,417
第12作成期	67期(2020年1月6日)	5,550	35	4.1	0.0	96.4	3,406
	68期(2020年2月5日)	5,464	35	△0.9	0.0	96.9	3,291
	69期(2020年3月5日)	5,011	35	△7.7	0.0	97.3	2,982
	70期(2020年4月6日)	4,128	35	△16.9	0.0	97.5	2,420
	71期(2020年5月7日)	4,670	20	13.6	0.0	96.1	2,707
	72期(2020年6月5日)	5,097	20	9.6	0.0	97.0	2,936
第13作成期	73期(2020年7月6日)	4,950	20	△2.5	0.0	96.5	2,762
	74期(2020年8月5日)	5,085	20	3.1	0.0	97.6	2,756
	75期(2020年9月7日)	5,335	20	5.3	0.0	98.3	2,826
	76期(2020年10月5日)	5,238	20	△1.4	0.0	96.8	2,663
	77期(2020年11月5日)	5,206	20	△0.2	0.0	96.7	2,549
	78期(2020年12月7日)	5,705	20	10.0	0.0	97.7	2,644
第14作成期	79期(2021年1月5日)	5,785	20	1.8	0.0	95.7	2,621
	80期(2021年2月5日)	5,871	20	1.8	0.0	97.0	2,601
	81期(2021年3月5日)	6,031	20	3.1	0.0	96.3	2,629
	82期(2021年4月5日)	6,350	20	5.6	—	96.1	2,693
	83期(2021年5月6日)	6,545	20	3.4	—	93.6	2,732
	84期(2021年6月7日)	6,671	20	2.2	—	97.4	2,741
第15作成期	85期(2021年7月5日)	6,851	20	3.0	—	96.5	2,772
	86期(2021年8月5日)	6,826	20	△0.1	—	97.0	2,690
	87期(2021年9月6日)	7,044	20	3.5	—	96.5	2,723
	88期(2021年10月5日)	6,785	20	△3.4	—	96.4	2,595
	89期(2021年11月5日)	7,315	20	8.1	—	96.0	2,752
	90期(2021年12月6日)	6,911	20	△5.2	—	95.7	2,573

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	率		
第 85 期	(期 首) 2021 年 6 月 7 日	円 6,671	% -	% -	% 97.4
	6 月 末	6,783	1.7	-	94.0
	(期 末) 2021 年 7 月 5 日	6,871	3.0	-	96.5
第 86 期	(期 首) 2021 年 7 月 5 日	6,851	-	-	96.5
	7 月 末	6,854	0.0	-	96.7
	(期 末) 2021 年 8 月 5 日	6,846	△0.1	-	97.0
第 87 期	(期 首) 2021 年 8 月 5 日	6,826	-	-	97.0
	8 月 末	6,968	2.1	-	95.7
	(期 末) 2021 年 9 月 6 日	7,064	3.5	-	96.5
第 88 期	(期 首) 2021 年 9 月 6 日	7,044	-	-	96.5
	9 月 末	6,850	△2.8	-	96.0
	(期 末) 2021 年 10 月 5 日	6,805	△3.4	-	96.4
第 89 期	(期 首) 2021 年 10 月 5 日	6,785	-	-	96.4
	10 月 末	7,196	6.1	-	95.4
	(期 末) 2021 年 11 月 5 日	7,335	8.1	-	96.0
第 90 期	(期 首) 2021 年 11 月 5 日	7,315	-	-	96.0
	11 月 末	6,962	△4.8	-	95.4
	(期 末) 2021 年 12 月 6 日	6,931	△5.2	-	95.7

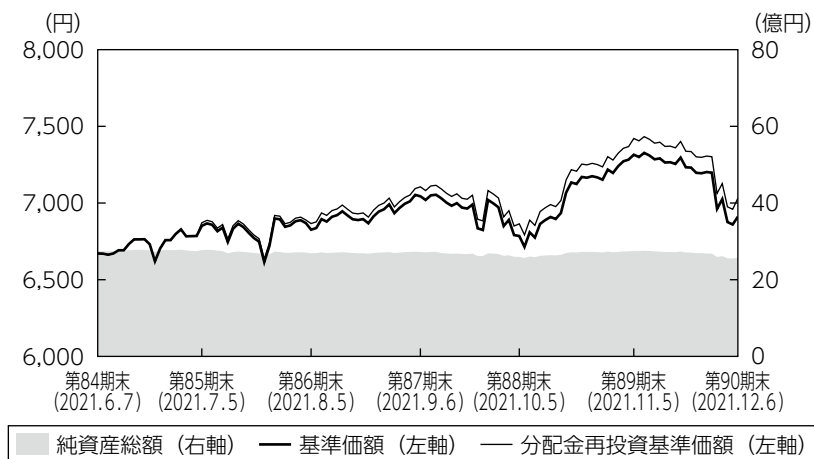
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

## ■第85期～第90期の運用経過（2021年6月8日から2021年12月6日まで）

### 基準価額等の推移



第85期首： 6,671円  
第90期末： 6,911円  
(既払分配金120円)  
騰落率： 5.4%  
(分配金再投資ベース)

- 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

グローバル株式市場は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による経済への悪影響に対応するため、米国を中心に大規模な経済対策や金融緩和政策が実施されたことや、ワクチン接種が進展したことなどを背景に世界経済の回復が進み、企業業績が好調となったことから上昇しました。株式市場の上昇に加えて、米ドルが対円で上昇したこともプラスに寄与し、基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

## 投資環境

グローバル株式市場は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による経済への悪影響に対応するため、米国を中心に大規模な経済対策や金融緩和政策が実施されたことや、ワクチン接種が進展したことなどを背景に世界経済の回復が進み、企業業績が好調となったことから上昇しました。

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が大規模な金融緩和政策を続けており、国債利回りに低下圧力がかかっていることが要因となりました。

為替市場では、米ドルが対円で上昇しましたが、ユーロは対円で下落しました。米ドルは、米国景気の回復やインフレ懸念を背景に金融緩和策の早期縮小観測が台頭したことなどから対円で上昇しました。ユーロは、ECB（欧州中央銀行）の金融緩和策の継続や、欧州で新型コロナウイルスの感染再拡大がみられたことなどから対円で下落しました。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

国内投資信託のグローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）の組入比率は高位を維持し、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行いました。

### ●グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

グローバル・フォーカス株式マザーファンドを通じて主として日本を含む世界各国の株式に投資し、株式への実質投資割合は高位を保ちました。地域・国別に見ると、イギリス、スイス、スペインを中心に欧州地域の銘柄への配分を厚めにしました。一方で、アジア地域への配分は抑えました。セクター別では、情報技術、ヘルスケア、生活必需品セクターなどにおいて、相対的に魅力的と考える銘柄に重点的に投資しました。



※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

### ●マネー・マーケット・マザーファンド

コールローンで運用を行いました。

## 分配金

収益分配金につきましては運用実績・分配原資等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2021年6月8日 ~2021年7月5日	2021年7月6日 ~2021年8月5日	2021年8月6日 ~2021年9月6日	2021年9月7日 ~2021年10月5日	2021年10月6日 ~2021年11月5日	2021年11月6日 ~2021年12月6日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.29%	0.29%	0.28%	0.29%	0.27%	0.29%
当期の収益	20円	20円	20円	20円	20円	20円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	2,361円	2,437円	2,530円	2,606円	2,766円	2,845円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

引き続きグローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）を通じて、日本を含む世界の株式のうち、景気、地域、業種などの外部要因または企業独自の要因により株価上昇が期待される銘柄に実質的に投資を行うことで投資信託財産の成長を目指して運用を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

### ●グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

グローバル株式市場は、新型コロナウイルスに対する施策の進展を背景に経済活動の正常化や企業業績の成長が期待されることから、中長期的に堅調に推移すると予想されます。引き続き、グローバル・フォーカス株式マザーファンドを通じて主として日本を含む世界各国の株式に投資し、株式への実質投資割合は高位に保ちます。株式への投資にあたっては、景気、地域、業種などの外部要因または企業独自の要因により株価上昇が期待される銘柄に着目した銘柄選択を行います。

### ●マネー・マーケット・マザーファンド

日銀は消費者物価指数が前年比2%の上昇となる物価安定の目標達成に向け、引き続き緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も安定的な運用を目指し、公社債などへの投資につとめます。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第85期～第90期		項目の概要
	(2021年6月8日 ～2021年12月6日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	41円	0.592%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,948円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(13)	(0.192)	
(販売会社)	(27)	(0.384)	
(受託会社)	( 1)	(0.016)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 ( 0)	0.001 (0.001)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	41	0.593	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

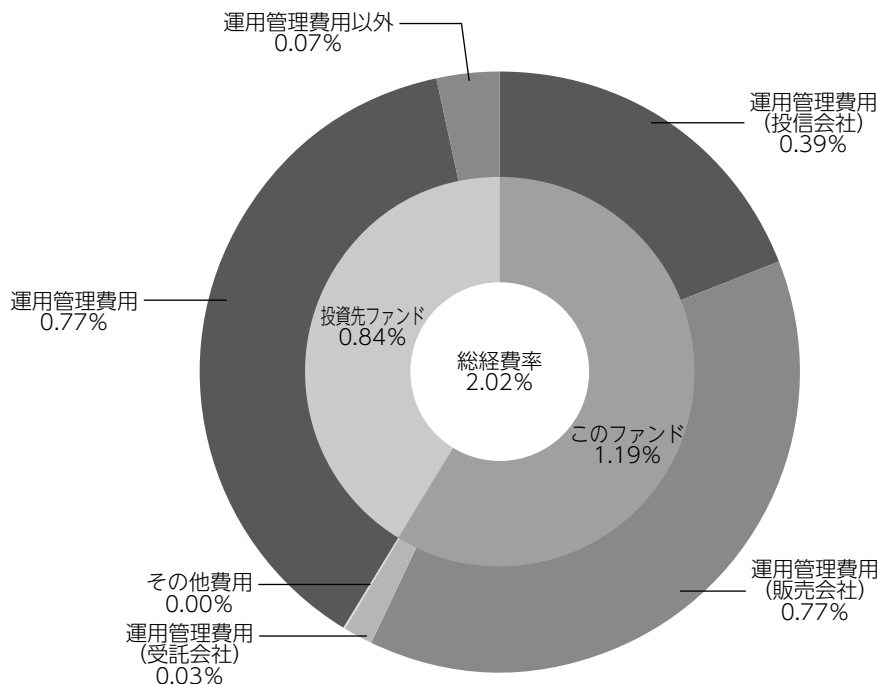
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。



## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.02%です。



総経費率 (①+②+③)	2.02%
①このファンドの費用の比率	1.19%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.77%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■売買及び取引の状況 (2021年6月8日から2021年12月6日まで)

投資信託受益証券

		第 85 期 ~ 第 90 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
国		千□	千円	千□	千円
内	グローバル・フォーカス株式ファンド (適格機関投資家専用)	39,655.002	40,000	78,221	80,000

(注) 金額は受渡代金です。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2021年6月8日から2021年12月6日まで)

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

## ■利害関係人との取引状況等 (2021年6月8日から2021年12月6日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 14 作 成 期 末		第 15 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千□	千円	%
グローバル・フォーカス株式ファンド (適格機関投資家専用)	2,601,287.736	2,562,721.738	2,463,800	95.7
合 計	2,601,287.736	2,562,721.738	2,463,800	95.7

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 14 作 成 期 末		第 15 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額	評 価 額
	千□	千□	千円	千円
マネー・マーケット・マザーファンド	49	49	49	49

## ■投資信託財産の構成

2021年12月6日現在

項 目	第 15 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 2,463,800	% 95.4
マネー・マーケット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	119,571	4.6
投 資 信 託 財 産 総 額	2,583,422	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年7月5日)、(2021年8月5日)、(2021年9月6日)、(2021年10月5日)、(2021年11月5日)、(2021年12月6日)現在

項 目	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末	第 88 期 末	第 89 期 末	第 90 期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>2,786,937,455円</b>	<b>2,701,689,175円</b>	<b>2,748,192,654円</b>	<b>2,606,813,137円</b>	<b>2,762,879,060円</b>	<b>2,583,422,340円</b>
コール・ローン等	111,719,033	92,045,274	118,277,686	105,546,800	119,125,395	119,571,741
投資信託受益証券(評価額)	2,675,168,496	2,609,593,980	2,629,865,047	2,501,216,416	2,643,703,744	2,463,800,678
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	49,926	49,921	49,921	49,921	49,921	49,921
<b>(B) 負 債</b>	<b>14,184,588</b>	<b>11,304,384</b>	<b>24,326,567</b>	<b>11,554,505</b>	<b>10,237,572</b>	<b>10,169,290</b>
未払収益分配金	8,094,034	7,882,719	7,733,487	7,650,010	7,526,399	7,446,566
未払解約金	3,568,826	684,801	13,768,326	1,382,436	3,047	227
未払信託報酬	2,515,524	2,730,126	2,817,810	2,515,854	2,701,465	2,715,797
その他未払費用	6,204	6,738	6,944	6,205	6,661	6,700
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>2,772,752,867</b>	<b>2,690,384,791</b>	<b>2,723,866,087</b>	<b>2,595,258,632</b>	<b>2,752,641,488</b>	<b>2,573,253,050</b>
元 本	4,047,017,257	3,941,359,881	3,866,743,685	3,825,005,041	3,763,199,708	3,723,283,193
次期繰越損益金	△1,274,264,390	△1,250,975,090	△1,142,877,598	△1,229,746,409	△1,010,558,220	△1,150,030,143
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>4,047,017,257口</b>	<b>3,941,359,881口</b>	<b>3,866,743,685口</b>	<b>3,825,005,041口</b>	<b>3,763,199,708口</b>	<b>3,723,283,193口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	6,851円	6,826円	7,044円	6,785円	7,315円	6,911円

(注) 第84期末における元本額は4,109,019,333円、当作成期間(第85期～第90期)中における追加設定元本額は29,535,681円、同解約元本額は415,271,821円です。

## ■損益の状況

〔自 2021年6月8日 至 2021年7月5日〕〔自 2021年7月6日 至 2021年8月5日〕〔自 2021年8月6日 至 2021年9月6日〕〔自 2021年9月7日 至 2021年10月5日〕〔自 2021年10月6日 至 2021年11月5日〕〔自 2021年11月6日 至 2021年12月6日〕

項 目	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期	第 90 期
(A) 配 当 等 収 益	93,110,973円	40,627,130円	45,121,911円	39,424,779円	68,518,175円	39,453,709円
受 取 配 当 金	93,112,058	40,628,840	45,123,456	39,425,240	68,519,276	39,455,910
受 取 利 息	6	10	5	1	1	7
支 払 利 息	△1,091	△1,720	△1,550	△462	△1,102	△2,208
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△9,622,108	△39,988,951	49,842,965	△128,458,542	141,023,759	△179,472,804
売 買 益	856,445	417,495	50,271,848	130,429	142,494,751	326,266
売 買 損	△10,478,553	△40,406,446	△428,883	△128,588,971	△1,470,992	△179,799,070
(C) 信 託 報 酬 等	△2,521,728	△2,736,864	△2,824,754	△2,522,059	△2,708,126	△2,722,497
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	80,967,137	△2,098,685	92,140,122	△91,555,822	206,833,808	△142,741,592
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	288,333,336	351,541,958	334,912,436	414,636,269	310,194,337	503,903,334
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△1,635,470,829	△1,592,535,644	△1,562,196,669	△1,545,176,846	△1,520,059,966	△1,503,745,319
(配 当 等 相 当 額)	(476,268,389)	(464,146,506)	(455,624,103)	(450,900,834)	(443,857,658)	(439,377,784)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,111,739,218)	(△2,056,682,150)	(△2,017,820,772)	(△1,996,077,680)	(△1,963,917,624)	(△1,943,123,103)
(G) 合 計 (D+E+F)	△1,266,170,356	△1,243,092,371	△1,135,144,111	△1,222,096,399	△1,003,031,821	△1,142,583,577
(H) 収 益 分 配 金	△8,094,034	△7,882,719	△7,733,487	△7,650,010	△7,526,399	△7,446,566
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△1,274,264,390	△1,250,975,090	△1,142,877,598	△1,229,746,409	△1,010,558,220	△1,150,030,143
追 加 信 託 差 損 益 金	△1,635,470,829	△1,592,535,644	△1,562,196,669	△1,545,176,846	△1,520,059,966	△1,503,745,319
(配 当 等 相 当 額)	(476,268,389)	(464,146,506)	(455,624,103)	(450,900,834)	(443,857,658)	(439,377,784)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,111,739,218)	(△2,056,682,150)	(△2,017,820,772)	(△1,996,077,680)	(△1,963,917,624)	(△1,943,123,103)
分 配 準 備 積 立 金	479,268,231	496,452,419	522,835,877	546,249,746	597,288,297	620,009,931
繰 越 損 益 金	△118,061,792	△154,891,865	△103,516,806	△230,819,309	△87,786,551	△266,294,755

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期	第 90 期
(a) 経費控除後の配当等収益	90,589,245円	37,890,266円	43,779,870円	36,902,720円	67,632,618円	36,731,212円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	476,268,389	464,146,506	455,624,103	450,900,834	443,857,658	439,377,784
(d) 分 配 準 備 積 立 金	396,773,020	466,444,872	486,789,494	516,997,036	537,182,078	590,725,285
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	963,630,654	968,481,644	986,193,467	1,004,800,590	1,048,672,354	1,066,834,281
(f) 1万口当たり当期分配対象額	2,381.09	2,457.23	2,550.45	2,626.93	2,786.65	2,865.31
(g) 分 配 金	8,094,034	7,882,719	7,733,487	7,650,010	7,526,399	7,446,566
(h) 1万口当たり分配金	20	20	20	20	20	20

## ■分配金のお知らせ

決算期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期	第 90 期
1 万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

## グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

<<第83期>> 決算日2021年3月1日    <<第84期>> 決算日2021年3月29日  
 <<第85期>> 決算日2021年4月27日    <<第86期>> 決算日2021年5月27日  
 <<第87期>> 決算日2021年6月28日    <<第88期>> 決算日2021年7月27日

本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	株式投資信託
信託期間	2024年6月27日まで。
運用方針	<p>①主としてグローバル・フォーカス株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます（ただし、投資環境などにより、当該受益証券の組入比率を引き下げる場合もあります。）。</p> <p>②投資信託財産は、マザーファンドを通じて主として日本を含む世界各国の株式に投資し、株式への実質投資割合は、原則として高位に保ちます。ただし、効率的なポートフォリオの構築または流動性の確保のため、株価指数先物取引などのデリバティブ取引および特定の株式または株価指数の値動きとの連動を目指す仕組債に投資する場合があります。</p> <p>③株式の投資にあたっては、景気、地域、業種などの外部要因、または企業独自の要因により株価上昇が期待される銘柄に着目した銘柄選択を行います。</p> <p>④実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。</p> <p>⑤ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルおよびゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント（シンガポール）ピーティーイー・リミテッドに株式の運用（デリバティブ取引などにかかる運用を含みます。）の指図に関する権限を委託します。</p> <p>⑥投資状況に応じ、マザーファンドと同様の運用を行うこともあります。</p> <p>⑦市況動向や資金動向その他の要因などによっては、運用方針にしたがった運用ができない場合があります。</p>
分配方針	<p>毎計算期末に原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）などの範囲内とします。</p> <p>②分配金額は、基準価額水準、市場動向などを勘案して決定します。ただし、基準価額水準、市場動向などによっては分配を行わないこともあります。また、基準価額が当初元本を下回る場合においても分配を行うことがあります。</p> <p>③収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益については、特に制限を設けず、元本部分と同様に運用の基本方針に基づき運用を行います。</p>

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

## ■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	債券組入比率	株式先物比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率					
59期 (2019年 2月27日)	円 8,969	円 40	% 7.1	% 97.3	% -	% -	% -	百万円 4,262
60期 (2019年 3月27日)	9,082	40	1.7	98.4	-	-	-	4,108
61期 (2019年 5月 7日)	9,380	40	3.7	96.9	-	-	-	3,974
62期 (2019年 5月27日)	9,070	40	△2.9	97.3	-	-	-	3,803
63期 (2019年 6月27日)	9,134	40	1.1	99.1	-	-	-	3,790
64期 (2019年 7月29日)	9,336	40	2.6	99.1	-	-	-	3,795
65期 (2019年 8月27日)	8,746	40	△5.9	99.3	-	-	-	3,497
66期 (2019年 9月27日)	9,194	40	5.6	97.4	-	-	-	3,645
67期 (2019年10月28日)	9,441	40	3.1	96.8	-	-	-	3,461
68期 (2019年11月27日)	9,761	40	3.8	97.8	-	-	-	3,466
69期 (2019年12月27日)	9,919	40	2.0	98.9	-	-	-	3,279
70期 (2020年 1月27日)	9,917	84	0.8	96.4	-	-	-	3,259
71期 (2020年 2月27日)	9,517	40	△3.6	98.7	-	-	-	3,080
72期 (2020年 3月27日)	7,855	40	△17.0	99.2	-	-	-	2,542
73期 (2020年 4月27日)	7,991	40	2.2	99.0	-	-	-	2,486
74期 (2020年 5月27日)	8,513	40	7.0	97.0	-	-	-	2,649
75期 (2020年 6月29日)	8,555	40	1.0	96.9	-	-	-	2,565
76期 (2020年 7月27日)	9,091	40	6.7	99.4	-	-	-	2,676
77期 (2020年 8月27日)	9,583	40	5.9	97.5	-	-	-	2,769
78期 (2020年 9月28日)	9,185	40	△3.7	99.4	-	-	-	2,558
79期 (2020年10月27日)	9,396	40	2.7	99.4	-	-	-	2,518
80期 (2020年11月27日)	10,134	143	9.4	99.6	-	-	-	2,561
81期 (2020年12月28日)	10,016	291	1.7	96.7	-	-	-	2,482
82期 (2021年 1月27日)	10,032	145	1.6	98.4	-	-	-	2,486
83期 (2021年 3月 1日)	9,947	500	4.1	96.9	-	-	-	2,418
84期 (2021年 3月29日)	10,140	248	4.4	96.2	-	-	-	2,518
85期 (2021年 4月27日)	10,066	500	4.2	96.9	-	-	-	2,519
86期 (2021年 5月27日)	10,166	195	2.9	96.9	-	-	-	2,614
87期 (2021年 6月28日)	10,154	364	3.5	97.9	-	-	-	2,617
88期 (2021年 7月27日)	10,138	157	1.4	98.6	-	-	-	2,627

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組み入れますので、株式組入比率、債券組入比率、株式先物比率、債券先物比率は、実質比率を記載しておりません。

## ■過去6ヵ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率	株 先 物 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率					
第 83 期	(期 首) 2021年1月27日	円	%	%	%	%	%
	1月末	10,032	—	98.4	—	—	—
	2月末	9,978	△0.5	98.2	—	—	—
	(期 末) 2021年3月1日	10,529	5.0	92.3	—	—	—
第 84 期	(期 首) 2021年3月1日	10,447	4.1	96.9	—	—	—
	(期 末) 2021年3月29日	9,947	—	96.9	—	—	—
第 85 期	(期 首) 2021年3月29日	10,388	4.4	96.2	—	—	—
	3月末	10,140	—	96.2	—	—	—
	(期 末) 2021年4月27日	10,247	1.1	96.2	—	—	—
第 86 期	(期 首) 2021年4月27日	10,566	4.2	96.9	—	—	—
	4月末	10,066	—	96.9	—	—	—
	(期 末) 2021年5月27日	10,215	1.5	96.9	—	—	—
第 87 期	(期 首) 2021年5月27日	10,361	2.9	96.9	—	—	—
	5月末	10,166	—	96.9	—	—	—
	(期 末) 2021年6月28日	10,236	0.7	96.9	—	—	—
第 88 期	(期 首) 2021年6月28日	10,518	3.5	97.9	—	—	—
	6月末	10,154	—	97.9	—	—	—
	(期 末) 2021年7月27日	10,085	△0.7	97.6	—	—	—
		10,295	1.4	98.6	—	—	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組み入れますので、株式組入比率、債券組入比率、株式先物比率、債券先物比率は、実質比率を記載しております。



## ■当作成期間中の投資環境（2021年1月28日～2021年7月27日）

当期は各国の政局混乱解消に加えて、ワクチンの普及や経済再開の本格化を背景に市場は上昇しました。期初は米国の政治的混乱および新型コロナウイルスを巡る不確実性が依然として解消していないことや米国による中国企業への締め付け強化に対する懸念などを背景にボラティリティの高い展開となりましたが、その後、新ワクチンの使用が承認されるといった進展が見られたことなど経済正常化期待の高まりに伴って株式市場は上昇しました。また、景気回復とサプライチェーンの混乱を背景にインフレ加速懸念が浮上したほか、デルタ変異株の感染拡大が嫌気されて不安定な値動きもみられました。ただ、期間中に発表された決算発表では多くの業種で業績回復が鮮明となり、企業信頼感がほぼ感染拡大前の水準まで回復したことも背景に、世界の株式市場は幅広く上昇し、多くの株価指数において過去最高値またはそれに近い水準に達するなど期間を通じてみると市場は堅調に推移しました。

## ■グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）の運用経過

当期中、グローバル・フォーカス株式マザーファンドを高位に組み入れました。

## ■今後の運用方針

今後も引き続きグローバル・フォーカス株式マザーファンドを高位に組み入れ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。

## ■グローバル・フォーカス株式マザーファンドの運用経過

期中、業種配分はプラス寄与、銘柄選択もプラス寄与となり、全体としては市場を上回るリターンとなりました。

業種配分においては、公益事業のアンダーウェイトや金融のアンダーウェイトなどがプラス寄与となりました。

他方、銘柄選択においては、情報技術セクター（フィデリティ・ナショナル・インフォメーション・サービスズ、ヘキサゴンなど）、一般消費財・サービスセクター（ナイキ、インターコンチネンタル・ホテルズ・グループなど）などにおける銘柄選択がプラス寄与となりました。

## ■市場見通しとマザーファンドの今後の運用方針（2021年7月27日時点）

昨年、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、グローバルの株式市場は大幅に下落しましたが、その後、景気回復期待を背景に株式市場は力強く反発しました。また、新型コロナウイルスの感染拡大による経済への悪影響を鑑み、各国の中央銀行は金融緩和を拡大し、政府も過去最大規模の財政政策を打ち出しましたことも株式市場を支えました。現在は、ワクチンの開発・接種の進展も見られており、世界的に景気回復への期待感が高まっている一方、足元では、金利の上昇やコモディティ市況発のインフレ懸念による株式市場への影響が警戒されています。当戦略においては、引き続き、投資方針に基づき、ボトムアップの銘柄選択により、先行きのファンダメンタルズが良好でバリュエーションが魅力的な銘柄に投資していきます。

※上記方針は2021年7月27日現在のものであり、今後変更される場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細（2021年1月28日～2021年7月27日）

項 目	第83期～第88期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	円 40 (39) (0) (1)	% 0.393 (0.382) (0.001) (0.010)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	2 (2)	0.024 (0.024)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	2 (2)	0.017 (0.017)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	4 (2) (0) (1)	0.035 (0.024) (0.002) (0.008)	(d) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 ・海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	48	0.469	
作成期間の平均基準価額は、10,215円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

なお、(b)売買委託手数料、(c)有価証券取引税、(d)その他費用は、本ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2021年1月28日から2021年7月27日）

銘 柄	第 83 期 ~ 第 88 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
グローバル・フォーカス株式マザーファンド	千口 72,914	千円 260,000	千口 182,518	千円 648,531

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 83 期 ~ 第 88 期
	グローバル・フォーカス株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,414,494千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,467,630千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.57

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■主要な売買銘柄

<グローバル・フォーカス株式マザーファンド>  
株式

	第 83 期 ~ 第 88 期							
	買 付				売 付			
	銘 柄	株数	金額	平均単価	銘 柄	株数	金額	平均単価
1	BALL CORP(アメリカ)	千株 4	千円 44,063	円 9,222	ALPHABET INC-CL A(アメリカ)	千株 0.386	千円 90,188	円 233,649
2	AMADEUS IT GROUP SA(ユーロ・スペイン)	5	42,761	7,309	BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA(ユーロ・スペイン)	115	66,111	573
3	日本電産	3.3	40,489	12,269	CREDIT SUISSE GROUP AG-REG(スイス)	33	47,941	1,445
4	NESTLE SA-REG(スイス)	3	38,250	12,013	INTUIT INC(アメリカ)	0.896	43,499	48,548
5	NESTLE OYJ(ユーロ・フィンランド)	4	33,262	6,982	BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	9	41,555	4,386
6	FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES(アメリカ)	2	32,753	15,604	RSA INSURANCE GROUP PLC(イギリス)	37	38,138	1,004
7	PROCTER & GAMBLE CO/THE(アメリカ)	2	31,983	13,875	NIKE INC -CL B(アメリカ)	1	30,062	15,384
8	BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	6	28,604	4,255	DS SMITH PLC(イギリス)	48	29,400	607
9	キーエンス	0.5	26,008	52,016	ASTRAZENECA PLC(イギリス)	2	27,403	11,375
10	ASTRAZENECA PLC(イギリス)	2	23,597	10,677	CHENIERE ENERGY INC(アメリカ)	3	27,211	7,752

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額・平均単価の単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2021年1月28日から2021年7月27日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2021年7月27日現在）

親投資信託残高

銘	柄	第82期末		第 88 期 末	
		□ 数	□ 数	□ 数	□ 数
グローバル・フォーカス株式マザーファンド		千□ 789,570	千□ 679,966	千円 2,670,363	千円 2,670,363

■投資信託財産の構成（2021年7月27日現在）

項 目	第 88 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・フォーカス株式マザーファンド	千円 2,670,363	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	2,670,363	100.0

（注1）グローバル・フォーカス株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（2,512,955千円）の投資信託財産総額（2,670,391千円）に対する比率は94.1%です。

（注2）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、決算日における邦貨換算レートは、1米ドル=110.25円、1ユーロ=130.15円、1英ポンド=152.42円、1スイスフラン=120.47円、1スウェーデンクローナ=12.79円、1オーストラリアドル=81.40円、1香港ドル=14.18円、1インドルピー=1.49円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第 83 期 末	第 84 期 末	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末	第 88 期 末
	2021年3月1日現在	2021年3月29日現在	2021年4月27日現在	2021年5月27日現在	2021年6月28日現在	2021年7月27日現在
	円	円	円	円	円	円
<b>(A) 資 産</b>	<b>2,541,785,717</b>	<b>2,581,785,914</b>	<b>2,646,755,532</b>	<b>2,666,492,699</b>	<b>2,737,793,559</b>	<b>2,670,363,413</b>
グローバル・フォーカス 株式マザーファンド(評価額)	2,541,785,717	2,581,785,914	2,646,755,532	2,666,492,699	2,712,793,559	2,670,363,413
未 収 入 金	-	-	-	-	25,000,000	-
<b>(B) 負 債</b>	<b>123,404,137</b>	<b>63,167,315</b>	<b>126,815,448</b>	<b>51,857,694</b>	<b>120,687,576</b>	<b>42,363,819</b>
未払収益分配金	121,568,640	61,598,722	125,167,059	50,154,044	93,817,889	40,697,949
未払解約金	-	-	-	-	25,000,000	-
未払信託報酬	1,824,485	1,559,077	1,638,388	1,693,312	1,858,340	1,655,758
その他未払費用	11,012	9,516	10,001	10,338	11,347	10,112
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>2,418,381,580</b>	<b>2,518,618,599</b>	<b>2,519,940,084</b>	<b>2,614,635,005</b>	<b>2,617,105,983</b>	<b>2,627,999,594</b>
元 本	2,431,372,804	2,483,819,473	2,503,341,191	2,572,002,300	2,577,414,550	2,592,226,066
次期繰越損益金	△12,991,224	34,799,126	16,598,893	42,632,705	39,691,433	35,773,528
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>2,431,372,804口</b>	<b>2,483,819,473口</b>	<b>2,503,341,191口</b>	<b>2,572,002,300口</b>	<b>2,577,414,550口</b>	<b>2,592,226,066口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	9,947円	10,140円	10,066円	10,166円	10,154円	10,138円

(注) 当作成期首元本額2,478,811,134円、当作成期中追加設定元本額257,053,314円、当作成期中一部解約元本額143,638,382円。

## ■損益の状況

項 目	第 83 期	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期
	2021年1月28日～ 2021年3月1日	2021年3月2日～ 2021年3月29日	2021年3月30日～ 2021年4月27日	2021年4月28日～ 2021年5月27日	2021年5月28日～ 2021年6月28日	2021年6月29日～ 2021年7月27日
	円	円	円	円	円	円
<b>(A) 有価証券売買損益</b>	<b>102,562,148</b>	<b>110,645,335</b>	<b>108,136,933</b>	<b>76,552,615</b>	<b>92,429,571</b>	<b>38,480,989</b>
売 買 益	104,970,647	113,404,335	108,136,933	76,552,616	93,158,554	38,704,503
売 買 損	△2,408,499	△2,759,000	-	△1	△728,983	△223,514
<b>(B) 信託報酬等</b>	<b>△1,835,497</b>	<b>△1,568,593</b>	<b>△1,648,389</b>	<b>△1,703,650</b>	<b>△1,869,687</b>	<b>△1,665,870</b>
<b>(C) 当期損益金(A+B)</b>	<b>100,726,651</b>	<b>109,076,742</b>	<b>106,488,544</b>	<b>74,848,965</b>	<b>90,559,884</b>	<b>36,815,119</b>
<b>(D) 前期繰越損益金</b>	<b>177,731,708</b>	<b>153,946,753</b>	<b>201,424,773</b>	<b>182,746,258</b>	<b>205,537,336</b>	<b>200,359,053</b>
<b>(E) 追加信託差損益金</b>	<b>△169,880,943</b>	<b>△166,625,647</b>	<b>△166,147,365</b>	<b>△164,808,474</b>	<b>△162,587,898</b>	<b>△160,702,695</b>
(配当等相当額)	(155,391,098)	(165,069,791)	(167,950,229)	(177,638,658)	(180,405,439)	(184,600,510)
(売買損益相当額)	(△325,272,041)	(△331,695,438)	(△334,097,594)	(△342,447,132)	(△342,993,337)	(△345,303,205)
<b>(F) 計 (C+D+E)</b>	<b>108,577,416</b>	<b>96,397,848</b>	<b>141,765,952</b>	<b>92,786,749</b>	<b>133,509,322</b>	<b>76,471,477</b>
<b>(G) 収益分配金</b>	<b>△121,568,640</b>	<b>△61,598,722</b>	<b>△125,167,059</b>	<b>△50,154,044</b>	<b>△93,817,889</b>	<b>△40,697,949</b>
次期繰越損益金(F+G)	△12,991,224	34,799,126	16,598,893	42,632,705	39,691,433	35,773,528
追加信託差損益金	△169,880,943	△166,625,647	△166,147,365	△164,808,474	△162,587,898	△160,702,695
(配当等相当額)	(155,391,098)	(165,069,791)	(168,018,400)	(177,691,201)	(180,480,603)	(184,610,357)
(売買損益相当額)	(△325,272,041)	(△331,695,438)	(△334,165,765)	(△342,499,675)	(△343,068,501)	(△345,313,052)
分配準備積立金	156,889,719	201,424,773	182,746,258	207,441,179	202,279,331	196,476,223

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、親投資信託の配当等収益を繰入れております。

## ■分配金のお知らせ

	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
1万円当たり分配金（税込み）	500円	248円	500円	195円	364円	157円

◇分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。

◇分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの分配金は普通分配金に課税されます。

◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

## グローバル・フォーカス株式マザーファンド

＜第9期＞ 決算日2021年1月27日

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	株 先 物 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	円	騰 落 率					
5期(2017年1月27日)	20,480	12.2	91.0	—	—	—	百万円 4,664
6期(2018年1月29日)	25,198	23.0	96.9	—	—	—	4,735
7期(2019年1月28日)	22,633	△10.2	98.5	—	—	—	4,095
8期(2020年1月27日)	28,432	25.6	95.5	—	—	—	3,288
9期(2021年1月27日)	31,972	12.5	97.0	—	—	—	2,524

(注) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率－売建比率。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	株 先 物 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率				
(期 首) 2020年1月27日	28,432	—	95.5	—	—	—
1月末	28,282	△0.5	96.9	—	—	—
2月末	26,237	△7.7	98.6	—	—	—
3月末	22,323	△21.5	98.2	—	—	—
4月末	24,467	△13.9	99.4	—	—	—
5月末	25,500	△10.3	97.0	—	—	—
6月末	25,643	△9.8	96.9	—	—	—
7月末	26,643	△6.3	99.4	—	—	—
8月末	28,621	0.7	97.5	—	—	—
9月末	28,094	△1.2	97.0	—	—	—
10月末	27,264	△4.1	98.8	—	—	—
11月末	30,947	8.8	99.6	—	—	—
12月末	31,833	12.0	96.8	—	—	—
(期 末) 2021年1月27日	31,972	12.5	97.0	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率－売建比率。

**■投資環境（2020年1月28日～2021年1月27日）**

当期の世界株式市場は値動きを伴いつつも上昇しました。期初には中国発の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大と経済への悪影響に対する警戒感が投資家のリスク嗜好度の重石となり、大幅に下落しました。債券市場では米国10年債利回りが史上初めて0.50%を割り込む場面があったほか、原油市況においてもOPECプラスでの減産協議決裂や先行きの需要低下を織り込むと先物主導で史上最低水準へ下落するなど、金融市場全般で不安定な環境となりました。ただし、各中央銀行による金融緩和策や米国を筆頭に各国政府による大規模経済対策が下支えになり、次第に底入れする動きとなりました。

その後は世界各国で断続的な感染拡大がみられ、特に欧州の一部では度重なる行動制限が敷かれるなど、引き続き先行き不透明な状況が続きました。また米中関係の悪化が顕著となり、米国政府がファーウェイなど中国製品への規制を強化したことで、関連する企業の業績が懸念され、株価が調整される局面もありました。こうした背景から、株式市場は一喜一憂の展開となりましたが、期央以降は有効性が高いワクチンの開発報道や米国や中国における景況感の改善などにより、経済正常化に向けた期待が高まったことから、市場は上昇しました。また、米バイデン新大統領による大規模な追加経済政策期待も市場のリスク嗜好度を押し上げ、史上最高値圏を推移する株価指数も相次ぎました。

**■運用経過**

期中、業種配分はマイナス寄与となった一方で、銘柄選択はプラス寄与となり、全体としては市場を上回るリターンとなりました。

業種配分においては、情報技術セクターや一般消費財セクターのアンダーウェイトなどマイナス寄与となりました。

他方、銘柄選択においては、資本財セクター（日本電産、ヘキサゴン、ファーガソンなど）、エネルギーセクター（ネステなど）などにおける銘柄選択がプラス寄与となりました。

**■市場見通しと今後の運用方針（2021年1月27日時点）**

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、景気見通しに対する懸念が広がり、グローバルの株式市場は大幅に下落しました。その後、株式市場は力強く反発しましたが、地域によっては感染再拡大も見られ、依然として不透明感は拭えない市場環境が続いています。新型コロナウイルスの感染拡大による経済への悪影響を鑑み、各国の中央銀行は金融緩和を拡大し、政府も過去最大規模の財政政策を打ち出しました。今後も、不透明な環境が継続する可能性はありますが、ワクチンの開発の進展も見られており、世界的に景気回復への期待感が高まっているなか、現在の状況が今後長期に渡って継続するとは想定しにくい状況です。明確な時期は判断しづらいものの、各国の政策支援も合わさって、いずれ経済活動は正常化され回復するものと考えています。

当ファンドの運用は個別銘柄選択が収益の源泉となるボトムアップ運用であります。地域・国別に見ると、アメリカのウェイトを大きくしている他、イギリス、スイス、スウェーデンなどを中心に欧州地域の銘柄への配分を厚めにしています。一方で、アジアへの配分は抑えめにしています。当社では、ファンダメンタルズの改善余地が相対的に大きいものの、株価はそれを十分に織り込んでいない銘柄が欧州に多いと考えているためです。

※上記方針は2021年1月27日現在のものであり、今後変更される場合があります。



■ 1 万口当たりの費用明細 (2020年1月28日～2021年1月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 13 (13)	% 0.047 (0.047)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	13 (13)	0.046 (0.046)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	17 (10) (7)	0.063 (0.036) (0.027)	(c) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数  ・ 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用  ・ 信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	43	0.156	
期中の平均基準価額は、27,154円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2020年1月28日から2021年1月27日まで）  
株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 1 ( 6)	千円 27,872 ( -)	千株 10	千円 140,724
	アメリカ	百株 561	千米ドル 5,337	百株 1,213	千米ドル 11,726
外	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	イタリア	-	-	55 ( 484)	39 ( 422)
	フランス	16	102	27	281
	オランダ	- ( 485)	- ( 432)	153	333
	スペイン	2,644	1,112	982	377
	フィンランド	-	-	181	772
	イギリス	1,056	千英ポンド 1,897	1,112	千英ポンド 1,747
国	スイス	64	千スイスフラン 900	205 ( -)	千スイスフラン 608 ( 5)
	スウェーデン	-	千スウェーデンクローナ -	232	千スウェーデンクローナ 6,824
	香港	-	千香港ドル -	491	千香港ドル 606
	インド	-	千インドルピー -	314	千インドルピー 8,558

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,131,021千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,621,617千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.19

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ■主要な売買銘柄

株式（2020年1月28日から2021年1月27日まで）

	当 期							
	買 付				売 付			
	銘 柄	株数	金額	平均単価	銘 柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円	
1	BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA(ユーロ・スペイン)	264	133,338	504	INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC(アメリカ)	12	129,873	10,221
2	FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES(アメリカ)	8	129,976	16,132	ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)	10	96,006	9,155
3	INTERCONTINENTAL HOTELS GROU(イギリス)	16	81,923	4,919	NESTLE OYJ(ユーロ・フィンランド)	18	94,491	5,210
4	S&P GLOBAL INC(アメリカ)	2	68,655	29,811	日本電産	9.4	90,094	9,584
5	BURLINGTON STORES INC(アメリカ)	3	67,900	22,610	DOMINO'S PIZZA INC(アメリカ)	2	84,677	38,647
6	AMERICAN TOWER CORP(アメリカ)	2	63,142	24,407	ELECTRONIC ARTS INC(アメリカ)	7	76,349	10,509
7	NESTLE SA-REG(スイス)	5	63,081	11,683	BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	19	72,567	3,809
8	BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	17	60,881	3,513	NIKE INC -CL B(アメリカ)	5	72,022	12,763
9	ACCENTURE PLC-CL A(アメリカ)	3	60,263	17,361	ALPHABET INC-CL A(アメリカ)	0.414	68,876	166,367
10	COMPASS GROUP PLC(イギリス)	28	51,701	1,814	COSTCO WHOLESALE CORP(アメリカ)	1	67,588	33,878

(注) 金額は受渡し代金。

## ■利害関係人との取引状況等（2020年1月28日から2021年1月27日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2021年1月27日現在）

(1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数	金 額	株 数	金 額	評 価 額
		千株	千円	千株	千円
<b>電気機器 (100.0%)</b>					
日本電産		6.2		4	59,200
キーエンス		1.9		1.1	64,372
合 計	株 数	8		5	123,572
	銘 柄 数 < 比 率 >	2		2	<4.9%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	株数	当期		評価額	業種等	
		株数	株数			
		外貨建金額	邦貨換算金額			
<b>(アメリカ)</b>	百株	百株	千米ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	104	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
AMERICAN TOWER CORP	30	36	854	88,628	不動産	
BALL CORP	87	55	496	51,456	素材	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	279	262	962	99,757	ヘルスケア機器・サービス	
BURLINGTON STORES INC	—	23	595	61,702	小売	
WALT DISNEY CO/THE	82	52	892	92,523	メディア・娯楽	
DOMINO'S PIZZA INC	21	—	—	—	消費者サービス	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	160	187	569	59,079	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	—	60	779	80,828	ソフトウェア・サービス	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	127	—	—	—	各種金融	
MARSH & MCLENNAN COS	91	64	712	73,896	保険	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	16	15	455	47,222	素材	
NIKE INC -CL B	117	60	822	85,275	耐久消費財・アパレル	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	44	40	543	56,367	家庭用品・パーソナル用品	
S&P GLOBAL INC	—	18	605	62,809	各種金融	
WELLS FARGO & CO	163	—	—	—	銀行	
XYLEM INC	76	49	487	50,525	資本財	
ACCENTURE PLC-CL A	—	22	561	58,204	ソフトウェア・サービス	
CHENIERE ENERGY INC	149	83	504	52,332	エネルギー	
ALPHABET INC-CL A	11	7	1,375	142,625	メディア・娯楽	
COSTCO WHOLESALE CORP	19	—	—	—	食品・生活必需品小売り	
ELECTRONIC ARTS INC	72	—	—	—	メディア・娯楽	
INTUIT INC	34	19	745	77,329	ソフトウェア・サービス	
MICROSOFT CORP	56	36	845	87,656	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,750 20	1,098 18	12,810 —	1,328,221 <52.6%>	
<b>(ユーロ…イタリア)</b>				千ユーロ		
DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	539	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	539 1	— —	— —	— <—%>	
<b>(ユーロ…フランス)</b>						
SAFRAN SA	40	29	320	40,447	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	40 1	29 1	320 —	40,447 <1.6%>	
<b>(ユーロ…オランダ)</b>						
KONINKLIJKE DSM NV	43	28	423	53,449	素材	
DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	—	346	309	39,085	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	43 1	375 2	733 —	92,535 <3.7%>	
<b>(ユーロ…スペイン)</b>						
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	422	271	207	26,107	不動産	
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA	—	1,813	715	90,180	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	422 1	2,084 2	922 —	116,288 <4.6%>	
<b>(ユーロ…フィンランド)</b>						
NESTE OYJ	215	33	204	25,727	エネルギー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	215 1	33 1	204 —	25,727 <1.0%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,261 5	2,523 6	2,180 —	274,998 <10.9%>	

グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(イギリス)	百株	百株	千英ポンド	千円	
DS SMITH PLC	1,497	1,303	490	69,806	素材
ASTRAZENECA PLC	91	90	716	102,077	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	84	82	527	75,189	家庭用品・パーソナル用品
COMPASS GROUP PLC	122	316	437	62,312	消費者サービス
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU	—	76	351	50,111	消費者サービス
FERGUSON PLC	55	38	344	49,068	資本財
RSA INSURANCE GROUP PLC	493	379	257	36,636	保険
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,345 6	2,289 7	3,125 —	445,202 <17.6%>
(スイス)			千スイスフラン		
NESTLE SA-REG	30	62	647	75,688	食品・飲料・タバコ
ZURICH INSURANCE GROUP AG	13	17	648	75,806	保険
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	497	319	383	44,794	各種金融
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	540 3	399 3	1,678 —	196,289 <7.8%>
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ		
HEXAGON AB-B SHS	102	49	3,737	46,686	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ASSA ABLOY AB-B	179	—	—	—	資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	281 2	49 1	3,737 —	46,686 <1.8%>
(香港)			千香港ドル		
IMAX CHINA HOLDING INC	491	—	—	—	メディア・娯楽
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	491 1	— —	— —	— <—%>
(インド)			千インドルピー		
CROMPTON GREAVES CONSUMER EL	872	558	23,016	32,913	耐久消費財・アパレル
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	872 1	558 1	23,016 —	32,913 <1.3%>
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,543 38	6,917 36	— —	2,324,312 <92.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

■投資信託財産の構成 (2021年1月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	2,447,884	92.4
コール・ローン等、その他	200,763	7.6
投資信託財産総額	2,648,647	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産（2,393,224千円）の投資信託財産総額（2,648,647千円）に対する比率は90.4%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=103.68円、1ユーロ=126.10円、1英ポンド=142.44円、1スイスフラン=116.94円、1スウェーデンクローナ=12.49円、1オーストラリアドル=80.35円、1香港ドル=13.37円、1インドルピー=1.43円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2021年1月27日
	円
(A) 資産	2,822,372,947
コール・ローン等	81,005,890
株式(評価額)	2,447,884,785
未収入金	292,693,777
未取配当金	788,495
(B) 負債	297,957,988
未払金	297,957,971
未払利息	17
(C) 純資産総額(A - B)	2,524,414,959
元本	789,570,248
次期繰越損益金	1,734,844,711
(D) 受益権総口数	789,570,248口
1万口当たり基準価額(C / D)	31,972円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自 2020年1月28日 至 2021年1月27日
	円
(A) 配当等収益	30,201,767
受取配当金	30,209,247
支払利息	△7,480
(B) 有価証券売買損益	222,697,450
売買益	538,031,068
売買損	△315,333,618
(C) 保管費用等	△1,636,855
(D) 当期損益金(A + B + C)	251,262,362
(E) 前期繰越損益金	2,132,148,275
(F) 解約差損益金	△648,565,926
(G) 計(D + E + F)	1,734,844,711
次期繰越損益金(G)	1,734,844,711

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

(注3) 期首元本額1,156,745,615円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額367,175,367円。

(注4) 元本の内訳 グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）789,570,248円

# マネー・マーケット・マザーファンド 運用報告書

第16期（決算日 2021年9月15日）

（計算期間 2020年9月16日～2021年9月15日）

マネー・マーケット・マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限とします。
運用方針	主としてわが国の短期公社債に投資し、利子等の安定した収益の確保をはかることを目的として運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

## ■最近3期の運用実績

決算期	基準 価額	期騰落中率		債組入比率	債先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
14期(2019年9月17日)	円 10,177		% △0.1	% 65.5	% -	百万円 123
15期(2020年9月15日)	10,175		△0.0	79.7	-	100
16期(2021年9月15日)	10,174		△0.0	-	-	100

(注1) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

## ■当期中の基準価額の推移

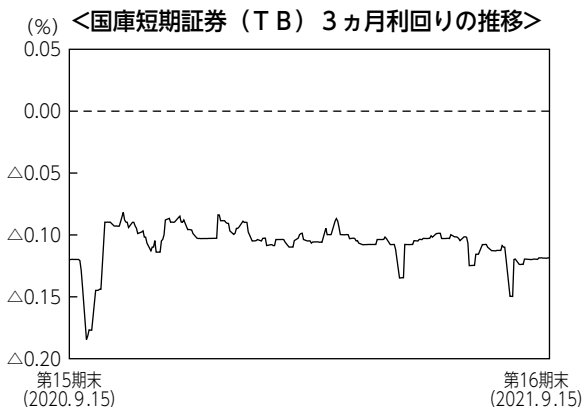
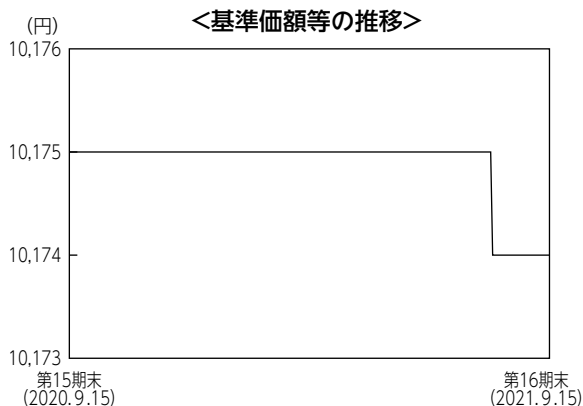
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2020年 9 月15日	円 10,175	% -	% -	% 79.7	% -
9 月 末	10,175	0.0		79.7	-
10 月 末	10,175	0.0		79.6	-
11 月 末	10,175	0.0		79.5	-
12 月 末	10,175	0.0		79.4	-
2021年 1 月 末	10,175	0.0		79.4	-
2 月 末	10,175	0.0		59.5	-
3 月 末	10,175	0.0		-	-
4 月 末	10,175	0.0		-	-
5 月 末	10,175	0.0		-	-
6 月 末	10,175	0.0		-	-
7 月 末	10,175	0.0		-	-
8 月 末	10,174	△0.0		-	-
(期 末) 2021年 9 月15日	10,174	△0.0		-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。



## ■当期の運用経過（2020年9月16日から2021年9月15日まで）



※国庫短期証券（TB）3ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,174円となり、前期末の同10,175円から0.01%下落しました。

### 基準価額の主な変動要因

基準価額の変動要因として、保有債券からの利息収入などのプラス要因はありましたが、マイナス金利による影響が大きく、前期末比で基準価額は下落しました。

### 投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が大規模な金融緩和政策を続けており、国債利回りに低下圧力がかかっていることが要因となりました。

### ポートフォリオについて

残存期間の短い地方債などで運用を行いました。

### 今後の運用方針

日銀は新型コロナウイルスによる景気下振れリスクに対処するため、緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

## ■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

## ■ 売買及び取引の状況 (2020年9月16日から2021年9月15日まで)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国	内 地 方 債 証 券	—	— (80,000)

(注1) 金額は受渡代金です (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2020年9月16日から2021年9月15日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 組入資産の明細

2021年9月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ■ 投資信託財産の構成

2021年9月15日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	100,975	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	100,975	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年9月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	100,975,527円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	100,975,527
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	100,975,527
元 本	99,245,789
次 期 繰 越 損 益 金	1,729,738
(D) 受 益 権 総 口 数	99,245,789口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,174円

(注1) 期首元本額 99,245,789円  
 追加設定元本額 -円  
 一部解約元本額 -円

(注2) 期末における元本の内訳  
 フロンティア・ワールド・インカム・ファンド 98,705,927円  
 フロンティア・ワールド・インカム・ファンド(年1回決算型) 490,794円  
 グローバル・フォーカス(毎月決算型) 49,068円  
 期末元本合計 99,245,789円

## ■損益の状況

当期 自2020年9月16日 至2021年9月15日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	508,104円
受 取 利 息	519,164
支 払 利 息	△11,060
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△514,817
売 買 損	△514,817
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△6,713
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	1,736,451
(E) 合 計(C+D)	1,729,738
次 期 繰 越 損 益 金(E)	1,729,738

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。